



神谷 直子 議員

SDGsについて

問 第7次総合計画にSDGs^{エスディージーズ}を取り入れるとのことだが、SDGsとは何か。

答 SDGsの和訳は「持続可能な開発目標」で、国連で決めた国際目標。全世界で取り組む課題を17の目標（ゴール）と169の達成基準（ターゲット）で構成したもの。

問 SDGsは多くの自治体が注目しているが、なぜ、高浜市で必要か。

答 取り組みとは貧困、飢餓、健康、教育、安全な水、働きがい、経済成長、住み続けられるまちづくり、環境課題等がある。高浜市だけでなく、全ての自治体や企業等にも相通ずる。本市がまちづくり施策として既に取り組んでいることや多くの行政業務は、掲げられている17の目標に関係しているため必要である。

問 今後の取り組みは。

答 各グループはすでにSDGsの理念に沿った事業を展開している。今後も企業や団体を力を

合わせて取り組み、持続可能な社会の姿を発信できるように努力していきたい。

児童虐待について

問 国は令和元年6月に児童虐待防止法と児童福祉法の一部を改正し、新たに親権者などによる体罰の禁止や関係機関の連携強化、児童相談所の体制強化など、児童虐待防止の取り組み強化が図られた。今回の改正は、親がしつけを理由にした体罰等、親などの親権者体罰の禁止が明記された。周知するためにどうするのか。

答 市では、体罰禁止について、子どもや保護者に身近な保健師を通じて乳幼児健診や家庭訪問時に体罰行為の事例を記載した紙面を配布し、子育て世代に対して体罰の禁止を周知していく。

問 ダブルリボン(女性に対する暴力防止の「パープルリボン」と、児童虐待防止の「オレンジリボン」を組み合わせた連携の象徴)の取り組みについて。

答 児童虐待は刈谷児童相談センター、DVは岡崎市の愛知県女性相談センター西三河駐在室が担当。相談件数では圧倒的に児童虐待が多い。双方に関わる事例もあり、三者で連携していく。

議会傍聴自粛のお礼とお願い

新型コロナウイルス対策に係る3月議会傍聴自粛の急なお願いに、皆さまのご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

まだまだ先行きが見えず、今後も傍聴自粛のお願いをする必要が出てくるかもしれませんが、その際には引き続きご理解とご協力をお願いすることになりますのでよろしくお願いいたします。